

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
弥生	57	倭の奴国の王が、後漢(中国)に使いを送り、 光武帝 より金印を授かる(『後漢書』東夷伝) ⇒江戸時代に、志賀島(福岡県博多湾)で金印(「漢委奴国王」)が発見される	1巻 P121	-
	239	邪馬台国の女王 卑弥呼 が、魏(中国)に使いを送り、「親魏倭王」の称号を授かる(『魏志』倭人伝)	1巻 P134	-
古墳	538	百濟(聖明王)から、仏教が伝わる ※552年説もある	2巻 P16	-
飛鳥	593	聖徳太子 が、 推古天皇 の摂政となる	2巻 P31	-
	603	聖徳太子 が、冠位十二階を制定する …才能や功績に応じて位をやる制度	2巻 P43	-
	604	聖徳太子 が、十七条の憲法を制定する …史料:「一に曰く、和を以って…」	2巻 P45	-
	607	聖徳太子 が、 小野妹子 を隋(中国)へ遣隋使として派遣する ※中国皇帝は 煬帝	2巻 P56	-
	630	犬上御田鍬 が、初の遣唐使として唐の都長安に派遣される ⇒894年の遣唐使の停止まで続く	2巻 222 (年表のみ)	-
	645	中大兄皇子 (後の天智天皇)・ 中臣鎌足 (後の藤原鎌足)らが、 蘇我氏 を滅ぼす ⇒大化の改新が始まる	2巻 P85	-
	663	日本・百濟連合軍が、唐・新羅連合軍に大敗する【 白村江の戦い 】	2巻 P99	-
	672	大海人皇子 (天智天皇の弟)が、 大友皇子 (天智天皇の子)と戦い勝利する【 壬申の乱 】 ⇒大海人皇子は 天武天皇 となる	2巻 P126	-
	694	持統天皇 が、奈良の藤原京に都を移す …日本で最初の本格的な都(唐にならう)	2巻 P145	-
	701	文武天皇 が、 藤原不比等 らに命じ、大宝律令を制定する	2巻 P148	-
	708	日本で最初の流通貨幣とされる和同開珎がつくられる ※富本銭…7世紀の終わり頃につくられた最古の貨幣	2巻 P154 ※2巻 P134	-
	710	元明天皇 が、奈良の平城京に都を移す	2巻 P156	-
	奈良	712	太安万侶 が、古事記を編さんする	2巻 P136
720		舎人親王 が、日本書紀を編さんする	2巻 P135	-
723		三世一身の法が制定される …3代までその土地の私有を認める	2巻 P182	-
741		聖武天皇 が、全国に国分寺・国分尼寺建立の詔を発する	2巻 P181	-
743		三世一身の法が廃止され、墾田永年私財法が制定される …永久に私有を認める	2巻 P184	-
		聖武天皇 が、大仏造立の詔をだす	2巻 P187	-
752		行基 が大仏造りの中心だったが、 行基 の死後、東大寺(奈良)の大仏が完成する	2巻 P193	-
平安	794	桓武天皇 が、京都の平安京に都を移す	3巻 P26	-
	797	坂上田村麻呂 が、東北地方の蝦夷(えみし)討伐のため征夷大將軍に任命される	3巻 P28	-
	805	最澄 が唐から帰国(天台宗・比叡山・延暦寺)	3巻 P38	-
	806	空海 が唐から帰国(真言宗・高野山・金剛峯寺)	3巻 P44	-
	866	藤原良房 が、皇族でない貴族としては初めての摂政となる	3巻 P63	-
	887	藤原基経 が、初めての関白となる	3巻 P66	-
	894	菅原道真 が、遣唐使の停止を天皇に進言する	3巻 P73	-
	939	藤原純友 が、瀬戸内海で反乱を起こす【 藤原純友の乱 】 ※ 平将門 の乱(朝廷への反乱とされる年) 《参考》本によっては、935年が平将門の乱とされているものもあるが、935年は平将門が一族の内紛で伯父の国香を滅ぼした年	3巻 P186	-
	988	尾張国(愛知)の国司である 藤原元命 が、その悪政について同国の郡司・百姓らから訴えられる	なし	-
	1016	藤原道長 が、摂政となる ※「望月の歌」が有名	3巻 P162	-
1051	源頼義 ・ 義家 親子が、 安倍氏 を滅ぼす【 前九年合戦 】	4巻 P26	-	
1083	源義家 が、清原氏の内紛に介入し平定する【 後三年合戦 】	4巻 P41	-	
1086	白河上皇 が、院政を始める ※約100年間続く	4巻 P62	-	
1156	崇徳上皇 と 後白河天皇 が争い、天皇方が勝利する【 保元の乱 】	4巻 P145	-	
1159	保元の乱に勝利した 平清盛 と 源義朝 が対立して争い、 平清盛 が勝利する【 平治の乱 】 ⇒平氏政権への道が開かれる	4巻 P189	-	
1167	平清盛 が、武士として初めて太政大臣となる	4巻 P200	-	
1185	源義経 が、壇ノ浦で平氏を滅ぼす【 壇ノ浦の戦い 】	5巻 P55	-	

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
鎌倉	1185	源頼朝が、全国に守護(国ごと)・地頭(荘園ごと)を設置する	5巻 P93	-
	1192	源頼朝が、征夷大将軍となる ※名実ともに鎌倉幕府の成立	5巻 P113	-
	1219	源実朝(3代将軍)が、鶴岡八幡宮の参拜時に暗殺される ⇒源氏の将軍が3代でとだえ、執権の北条氏が政治を行う	5巻 P136	-
	1221	後鳥羽上皇が幕府に反乱を起こして、隠岐(島根)に流される【承久の乱】 ⇒幕府は六波羅探題を設置し、朝廷や西国の武士を監視した	5巻 P141	-
	1232	北条泰時(3代執権)が、御成敗式目(貞永式目)を制定する	5巻 P156	-
	1274	北条時宗(8代執権)のとき、フビライ=ハン(元)が北九州に攻めてくる【文永の役】	5巻 P187	-
	1281	フビライ=ハン(元)が、再び北九州に攻めてくる【弘安の役】 ※1274年と合わせて「蒙古襲来(元寇)」という	5巻 P194	-
	1297	北条貞時(9代執権)が、永仁の徳政令を發布する	5巻 P200	-
	1333	足利尊氏・新田義貞らが、鎌倉幕府を滅ぼす	6巻 P59	-
(建武)	1334	後醍醐天皇が、建武の新政を始める	6巻 P78	-
南北朝	1336	後醍醐天皇が、吉野(奈良)に南朝を開き、南北朝時代が始まる	6巻 P119	-
	1338	足利尊氏が、征夷大将軍となる ※名実ともに室町幕府の成立	6巻 P122	-
	1392	足利義満が、南朝に働きかけ南北朝合一をはたす	6巻 P160	-
室町	1404	足利義満が、勘合符を使って明と貿易をする(勘合(日明)貿易)	6巻 P172	-
	1428	馬借(運送業者)が、近江国(滋賀)で徳政を求めて一揆を起こす【正長の土一揆】	7巻 P22	-
戦国	1467	細川勝元と山名宗全らの守護大名が、東西に分かれて京都で戦う【応仁の乱】	7巻 P55	-
	1485	山城国(京都)の国人や農民が、守護と争う【山城の国一揆】	7巻 P74	-
	1488	一向宗(浄土真宗)の門徒が、加賀(石川)で一揆を起こす【加賀の一向一揆】	7巻 P69	-
	1543	ポルトガル人が、種子島(鹿児島)に来て鉄砲を伝える	8巻 P18	-
	1549	スペイン人の宣教師フランシスコ=ザビエルが、鹿児島に来てキリスト教を伝える	8巻 P55	-
	1560	織田信長が、桶狭間(愛知)で、今川義元を破る【桶狭間の戦い】	8巻 P37	-
安土桃山	1573	織田信長が、足利義昭を追放し、室町幕府が滅亡する(安土桃山時代の始まり)	8巻 P77	-
	1575	織田信長が、長篠(愛知)で武田勝頼の騎馬隊を破る【長篠の戦い】	8巻 P82	-
	1582	九州のキリシタン大名が、ローマ法王のもとへ少年使節を送る(天正遣欧使節)	8巻 P94	-
		明智光秀が、織田信長に謀反を起こす【本能寺の変】 豊臣秀吉が、検地を始める(太閤検地)	8巻 P100 8巻 P144	- -
	1588	豊臣秀吉が、刀狩令を発する	8巻 P145	-
	1590	豊臣秀吉が、小田原(神奈川)の北条氏を攻めて全国統一をする	8巻 P138	-
	1592	豊臣秀吉が、朝鮮へ兵を送る【文禄(ぶんろく)の役】	8巻 P167	-
	1597	豊臣秀吉が、再び朝鮮へ兵を送る【慶長の役】	8巻 P179	-
	1600	リーフデ号の漂着 ⇒イギリス人航海士のウィリアム=アダムズ(日本名は三浦按針)は徳川家康の外交顧問になる 徳川家康が、関ヶ原(岐阜)で、石田三成を破る【関ヶ原の戦い】	8巻 P81 8巻 P118	- -
1603		徳川家康が、征夷大将軍となり江戸幕府を開く	9巻 P18	-
1609	オランダが、平戸に商館を設立する	9巻 P222(年表のみ)	-	
1613	徳川秀忠(2代将軍)が、全国に禁教令を出す	9巻 P130	-	
江戸	1615	大阪夏の陣が起こり、豊臣家(豊臣秀頼)が滅亡する ※1614年の戦いを「大阪冬の陣」、1615年に再開されたこの戦いを「大阪夏の陣」という。冬が先! 徳川秀忠(2代将軍)が、武家諸法度(元和令)と禁中並公家諸法度を制定する	9巻 P58 9巻 P67	- -
		徳川家光(3代将軍)が、参勤交代を制度化する	9巻 P85	-
	1635	徳川家光(3代将軍)が、参勤交代を制度化する	9巻 P85	-
	1637	天草四郎が、島原でキリスト教徒の乱を起こす【島原・天草一揆】	9巻 P137	-
	1639	ポルトガル船の来航を禁止する(鎖国の完成) ⇒以後、長崎ではオランダと中国のみが幕府との貿易を許された	9巻 P155	-
	1641	オランダ商館が、平戸から出島に移る	9巻 P155	-
	1649	徳川家光(3代将軍)が、慶安の御触書を制定する	9巻 P99	-
1669	シャクシャインを長にアイヌが、蝦夷地で松前藩に反乱を起こす【シャクシャインの戦い】	9巻 P173	-	

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
江戸	1685	徳川綱吉(5代将軍)が、生類憐みの令を出す	10巻 P52	-
	1709	新井白石(朱子学者)が、文治政治(正徳の治)を始める	10巻 P74	-
	1716	徳川吉宗(8代将軍)が、享保の改革を始める	10巻 P91	-
	1772	田沼意次が、老中になる ※わいろが横行「田や沼や～」の歌が有名	10巻 P122	-
	1787	松平定信(老中)が、寛政の改革を始める ※「白河の～」の歌が有名	10巻 P172	-
	1792	ロシアのラクスマンが、根室に来航する	10巻 P186	-
	1804	ロシアのレザノフが、長崎に来航する	10巻 P188	-
	1808	ロシアを警戒し幕府の命令を受けた間宮林蔵が、北方探検を行う ⇒樺太が島であることを確認する(間宮海峡の発見)	10巻 P189	-
		イギリスの軍艦フェートン号が、オランダ船にふんして長崎湾に侵入する【フェートン号事件】	11巻 P33	-
	1825	オランダ、清以外の外国船を打ち払う異国船打払令が出される	11巻 P34	-
	1837	大塩平八郎(陽明学者)が、大阪で反乱を起こす【大塩平八郎の乱】	11巻 P26	-
		漂流民(日本人)を届けようと浦賀に入ってきたアメリカのモリソン号が、異国船打払令により撃破される【モリソン号事件】	11巻 P34	-
	1839	モリソン号事件を批判した高野長英と渡辺華山が、処罰される(蛮社の獄)	11巻 P38	-
	1840	アヘン戦争が、中国で起こる【アヘン戦争】	11巻 P53	-
	1841	水野忠邦(老中)が、天保の改革を始める	11巻 P45	-
	1853	アメリカのペリーが、浦賀に来て開国を求める	11巻 P64	-
	1854	阿部正弘(老中)が、ペリーと日米和親条約を結ぶ	11巻 P86	-
	1858	井伊直弼が、天皇の許可を得ずにハリスと日米修好通商条約を結ぶ	11巻 P94	-
		井伊直弼が、吉田松陰らを弾圧する(安政の大獄)(~1859)	11巻 P106	-
	1860	井伊直弼が、江戸城桜田門外で水戸浪士に暗殺される【桜田門外の変】	11巻 P128	-
1862	島津久光の大名行列を横切ったイギリス人が、生麦(神奈川)で殺傷される【生麦事件】	11巻 P178	-	
1863	生麦事件の報復として、イギリスが鹿児島を砲撃する【薩英戦争】	11巻 P180	-	
1864	イギリス・アメリカ・フランス・オランダの四国連合艦隊が下関を砲撃する【四国艦隊下関砲撃事件】	11巻 P172	-	
1866	坂本龍馬らのすすめで、薩摩藩と長州藩が連合する(薩長同盟)	11巻 P193	-	
1867	徳川慶喜が、政権を天皇にかえす(大政奉還)	11巻 P207	-	
	王政復古の号令が出され、新政府が発足する	12巻 P15	-	
明治	1868	旧幕府軍が、鳥羽・伏見の戦い(京都)で新政府軍に敗れる【戊辰戦争のはじまり】 ※戊辰戦争の中でも有名なのが、西郷隆盛(新政府軍)と勝海舟(旧幕府軍)の会談による江戸無血開城である	12巻 P39 ※12巻 P52	-
		五箇条の御誓文が発せられ、一般庶民に対しては五榜の掲示が掲げられる	12巻 P17	-
	1869	「明治元年」、明治天皇が即位し元号を明治とする ⇒西洋文明を急速に取り入れて近代化していく(文明開化)	12巻 P18	-
		大名から領地と領民を天皇に返させる版籍奉還が行われる …版籍とは、領地(版図)・領民(戸籍)をいう 京都から東京に首都が移る(東京遷都)	12巻 P19 12巻 P65	-
	1871	藩を廃止し、府県がおかれる廃藩置県が行われる	12巻 P72	-
		日清修好条規が調印される …対等な条約 岩倉使節団が、アメリカ・ヨーロッパに派遣される	12巻 P150 12巻 P88	-
	1872	学制が公布される	12巻 P92	-
		新橋と横浜間に鉄道が開通する ※同年、横浜に街灯としてガス灯がともる 富岡製糸場(群馬)が操業を開始する	12巻 P114 12巻 P117	-
	1873	征韓論に敗れた西郷隆盛や板垣退助らが政府をしりぞく	12巻 P160	-
		徴兵令が公布される …満20歳以上の男子に原則3年間の兵役を義務づける 地租改正条例が公布される …地主に地価の3%を現金で納めさせる	12巻 P99 12巻 P108	-
	1874	板垣退助らが、民撰議院設立の建白書を政府に提出する	12巻 P165	-
	1875	日本は、樺太・千島交換条約でロシアの樺太領有を認め千島を得る	12巻 P179	-

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
明治	1875	朝鮮の江華島近くで測量していた日本軍艦が砲台から砲撃される【江華島事件】	12巻 P183	-
	1876	朝鮮にとって不平等な内容の日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させる	12巻 P184	-
	1877	西郷隆盛が、政府に対し最後の士族反乱を起こす【西南戦争】	12巻 P196	-
	1880	国会期成同盟が成立する → 国会開設請願書を政府に提出。翌年、国会開設の勅諭が出る	13巻 P19	-
	1881	国会開設の勅諭が出されて、10年後の国会開設が約束される	13巻 P24	-
		板垣退助が、自由党を結成する	13巻 P26	-
	1882	大隈重信が、立憲改進黨を結成する	13巻 P26	-
	1883	井上馨が、鹿鳴館を開く(欧化政策)	13巻 P37	-
	1884	埼玉県の秩父地方で、困窮した農民が困民党を結成し武装蜂起する【秩父事件】	13巻 P33	-
	1885	伊藤博文が、日本最初の内閣総理大臣となる(内閣制度の創設)	13巻 P40	-
	1886	イギリス船のノルマントン号が沈没し、日本人乗客全員が死亡する【ノルマントン号事件】 → 領事裁判権(治外法権)の撤廃を求める声が高まる	13巻 P42	-
	1889	黒田清隆内閣の頃、大日本帝国憲法が公布される(2月11日)	13巻 P48	-
	1890	山県有朋内閣の頃、第一回衆議院議員総選挙の実施(7月)、教育勅語の発布(10月)、第一回帝国議会の開催(11月)	13巻 P51	-
	1894	陸奥宗光外相が、イギリスとの間で領事裁判権(治外法権)の撤廃を実現する	13巻 P59	-
		甲午農民戦争を機に、日清戦争が勃発する【日清戦争】	13巻 P78	-
	1895	日清戦争に勝利した日本は、下関条約を結び遼東半島を獲得する → ロシア・ドイツ・フランスが、遼東半島の中国への返還を求める(三国干渉)	13巻 P81	-
	1901	八幡製鉄所(福岡県北九州市)の操業が始まる	13巻 P95	-
		田中正造が、足尾銅山鉱毒事件で天皇に直訴をはかる ※日本の「公害第一号」とされている	13巻 P101	-
	1902	桂太郎内閣の頃、ロシアの南下政策に対抗し日英同盟を結ぶ	13巻 P122	-
	1904	ロシアが満州・朝鮮へと勢力を広げてきた(南下してきた)ため、日露戦争が勃発する【日露戦争】	13巻 P130	-
1905	日本は、アメリカ大統領セオドア・ルーズヴェルトの仲介でポーツマス条約を結び、日本は、下関条約では清から多額の賠償金を得られたが、ポーツマス条約では賠償金がなかった	13巻 P144	-	
1910	韓国を併合し、朝鮮総督府をソウルにおく ※総督府とソウルの「そう」つながり	13巻 P155	-	
1911	小村寿太郎外相が、関税自主権の回復に成功する(条約改正完了)	13巻 P62	-	
	平塚雷鳥らが青鞥社を結成する → 雑誌『青鞥』を発行し、女性における社会的地位の向上を主張した ※創刊号の巻頭「元始、女性は実に太陽であった」と宣言	14巻 P129	-	
大正	1912	《大正元年(7.30~)》、第一次護憲運動がおこる	14巻 P16	-
	1914	サラエボ事件を機に、第一次世界大戦が始まる【第一次世界大戦】	14巻 P49	1巻P16
	1915	日本が、中国に対華二十一か条の要求を出す → 中国では要求を受け入れた5月9日が国恥記念日とされ、排日運動の出発点となった	14巻 P58	1巻P25
	1917	ロシア革命が起こり、社会主義政権が成立する	14巻 P81	1巻P30
	1918	寺内正毅内閣が、シベリア出兵を行う	14巻 P84	1巻P66
		寺内正毅内閣が米騒動(富山)により総辞職し、原敬が日本初の本格的な政党内閣を組織する	14巻 P91	1巻P69
	1919	連合国側は、パリ講和会議を開いて、ドイツとベルサイユ条約を締結する	14巻 P99	1巻P41
		朝鮮で三・一独立運動、中国で五・四運動が起こる	14巻 P107	1巻P45
	1920	国際連盟が成立する … アメリカ大統領のウィルソンが設立を提唱	14巻 P108	1巻P43
		日本で最初のメーデー(労働者を守るための労働運動)が行われる	14巻 P119	1巻P78
	1922	全国水平社が結成される … 被差別部落の人々が差別と貧困からの解放を求め結成	14巻 P134	1巻P86
		ソヴィエト社会主義共和国連邦が成立する	なし	1巻P36
	1923	関東大震災が9月1日に起こる ※9月1日は防災の日	14巻 P138	1巻P89
	1924	清浦圭吾内閣に対して、第二次護憲運動がおこる → 清浦圭吾内閣は退陣し、加藤高明内閣が成立	14巻 P158	1巻P99
	1925	ラジオ放送の開始	14巻 P154	1巻P127

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
大正	1925	加藤高明内閣の頃、治安維持法が制定される。普通選挙法(25歳以上の男子に選挙権)が制定される	14巻 P160	1巻P102
	1926	《昭和元年(12.25~)》	14巻 P161	1巻P114
昭和	1929	ニューヨークの株式市場で株価が大暴落したことにより世界恐慌がおこる	14巻 P165	1巻P137
	1931	柳条湖事件をきっかけに、満州事変が勃発する	14巻 P172	1巻P155
	1932	日本が事実上支配する満州国が建国される	14巻 P177	1巻P158
		海軍青年将校らが、犬養毅を射殺する【五・一五事件】	14巻 P178	1巻P162
	1933	松岡洋右を代表とする日本は、国際連盟を脱退する	14巻 P183	1巻P189
	1935	美濃部達吉の憲法学説が、貴族院で問題視される【天皇機関説事件】	14巻 P186	1巻P203
	1936	陸軍青年将校らが、高橋是清らを殺害する【二・二六事件】	14巻 P196	1巻P210
	1937	盧溝橋事件をきっかけに、日本軍と中国軍が衝突する【日中戦争】	14巻 P203	2巻P26
		⇒12月、南京を占領した日本軍は、投降兵や一般市民をも虐殺する【南京事件】		
	1938	国家総動員法が成立する	14巻 P210	2巻P37
	1939	ドイツのポーランド侵攻をきっかけに、第二次世界大戦が始まる【第二次世界大戦】	15巻 P21	2巻P56
	1940	日独伊三国同盟が結ばれる	15巻 P25	2巻P74
		大政翼賛会がつくられる ⇒すべての国民をこの中に組み入れて統制し、戦争に協力させていった	14巻 P212	2巻P72
	1941	日本はソ連との間に日ソ中立条約を結ぶ	15巻 P32	2巻P85
		東条英機内閣の頃、ハワイの真珠湾を奇襲攻撃する【太平洋戦争】	15巻 P36	2巻P102
	1945	広島(8月6日)・長崎(8月9日)に原爆が投下される ⇒日本はポツダム宣言を受諾(8月14日)し、玉音放送(8月15日)により国民に周知する 日付の覚え方: 広島の「ろ」から「6」、長崎の「なが」から9月(ながつき)の「9」、1945の下二けた「45」から「14」「15」を順番に覚える	15巻 P78	2巻P156
		国際連合が発足する	15巻 P100	2巻P193
	1946	吉田茂内閣の頃、日本国憲法が公布(11月3日)される …文化の日	15巻 P97	2巻P184
	1947	吉田茂内閣の頃、日本国憲法が施行(5月3日)される …憲法記念日 ※憲法第100条第1項…公布の日から半年後に施行することが規定	15巻 P97	2巻P184
		吉田茂内閣の頃、教育基本法・学校教育法が制定される	なし	2巻P187
		吉田茂内閣の頃、独占禁止法が制定される	なし	2巻 P222(年表のみ)
	1949	中華人民共和国が成立する(初代国家主席は毛沢東)	15巻 P103	2巻P197
	1950	吉田茂内閣の頃、朝鮮戦争が起こる【朝鮮戦争】	15巻 P104	2巻P198
		吉田茂内閣の頃、警察予備隊が設置される	15巻 P106	2巻P200
1951	吉田茂内閣の頃、サンフランシスコ平和条約を結び、同時に日米安全保障条約を結ぶ	15巻 P107	2巻P211	
1954	吉田茂内閣の頃、ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験により、第五福竜丸が被ばくする	15巻 P109	3巻P23	
	吉田茂内閣の頃、防衛庁・自衛隊が発足する	15巻 P109	3巻P26	
1955	鳩山一郎内閣の頃、第1回原水爆禁止世界大会が広島で開催される	なし	3巻P25	
	自由民主党(自民党)が結成される ⇒1993年の細川護熙内閣まで一党支配の政治体制(55年体制)が続く	15巻 P117	3巻P31	
1956	鳩山一郎内閣の頃、日ソ共同宣言に調印し、国際連合への加盟が実現する	15巻 P125	3巻P40	
1960	岸信介内閣の頃、日米新安全保障条約を結ぶ	15巻 P126	3巻P50	
	池田勇人内閣の頃、国民所得倍増計画が決定する	15巻 P130	3巻P56	
1964	池田勇人内閣の頃、東海道新幹線が開通し、東京オリンピックが開催される	15巻 P133	3巻P65	
1965	アメリカ軍が、北爆を開始しベトナム戦争に介入する	15巻 P138	3巻P83	
	佐藤栄作内閣の頃、日韓基本条約を結ぶ	15巻 P139	3巻P43	
1967	佐藤栄作内閣の頃、公害対策基本法が成立する	15巻 P142	3巻P73	
1968	佐藤栄作内閣の頃、小笠原諸島の返還が実現する	なし	3巻P87	

歴史年表(角川まんが『日本の歴史』対応版)

時代	年号	内容	全16巻	別巻 よくわかる 近現代史 全3巻
昭和	1971	佐藤栄作内閣の頃、環境庁(現・環境省)設置 ※公害対策基本法とセットで暗記	15巻 P142	3巻P73
	1972	佐藤栄作内閣の頃、沖縄返還が実現する ※小笠原諸島の返還も佐藤内閣	15巻 P146	3巻P87
	1972	田中角栄内閣の頃、日中共同声明を発表し日中の国交が回復する	15巻 P147	3巻P94
	1973	田中角栄内閣の頃、第四次中東戦争より第一次石油危機(第一次オイルショック)が起こる	15巻 P148	3巻P102
	1978	福田赳夫内閣の頃、日中平和友好条約を結ぶ	15巻 P147	3巻P95
	1985	雇用の際に男女を均等に扱うことを義務づけた男女雇用機会均等法が制定される	15巻 P181	3巻P131
	1987	中曽根康弘内閣の頃、国鉄民営化でJR7社が発足する	15巻 P171	3巻P123
	1988	青函トンネル(本州の青森県と北海道をつなぐ)の開通 瀬戸大橋(本州の岡山県と四国の香川県をつなぐ)の開通	なし	なし
平成		《平成元年(1.8~)》	15巻 P182	3巻P122
	1989	竹下登内閣の頃、消費税(3%)が導入される	15巻 P183	3巻P124
		アメリカのブッシュ大統領(父)と旧ソ連のゴルバチョフ書記長が、マルタ会談にて冷戦の終結を宣言する	15巻 P185	3巻P118
	1990	東西ドイツの統一が実現し、首都はベルリンに置かれる	15巻 P184	3巻P117
	1991	アメリカを主力とした多国籍軍が、クウェートに侵攻したイラク軍に対し空爆を始める【湾岸戦争】 ⇒イラク軍はクウェートから撤退	15巻 P186	3巻P140
		牛肉・オレンジの輸入枠が撤廃となり自由化される	なし	3巻P110
		ソ連が解体し、ロシア連邦が成立する	15巻 P185	3巻P118
	1992	宮沢喜一内閣の頃、国際平和維持活動協力法(PKO協力法)が成立する ⇒カンボジアに自衛隊を派遣	15巻 P188	3巻P142
	1993	細川護熙内閣が成立し、1955年以来続いた自由民主党の政権(55年体制)が崩壊する	15巻 P191	3巻P128
		環境基本法が成立する	なし	なし
	1995	阪神・淡路大震災(1.17)が起こる 地下鉄サリン事件(3.20)が起こる	15巻 P194 15巻 P196	3巻P161
	1997	橋本龍太郎内閣の頃、消費税が5%になる	14巻 P183	3巻P124
		気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)で、京都議定書が採択される ⇒地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減目標を初めて定めたもの	なし	3巻P186
	2001	これまでの1府22省庁が統合再編され、1府12省庁がスタートする	なし	なし
		アメリカ同時多発テロ事件(9.11)が起こる ※21世紀…2001年から始まり2100年まで	15巻 P200	3巻P143
2003	大量破壊兵器の保有を理由にアメリカ・イギリス軍がイラクを攻撃【イラク戦争】 ⇒フセイン政権を崩壊させる	15巻 P200	3巻P145	
2009	裁判員制度が始まる ※裁判員制度で扱われる事件は重大刑事事件のみ(死刑や無期懲役が科せられる事件も含まれている)	なし	3巻 P223 (年表のみ)	
2011	東日本大震災(3.11)が起こる	15巻 P204	3巻P192	
2014	安倍晋三内閣の頃、消費税が8%になる	16巻 P94	3巻P124	
2015	改正公職選挙法が成立し、選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられる	16巻 P145	3巻P214	
令和		《令和元年(5.1~)》 注)4.1~からではない	16巻 P167	3巻P205
	2019	安倍晋三内閣の頃、消費税が10%(10月~)になる(同時に軽減税率も導入) ※消費税の改正はこれまで4月だったが、10%の時だけ10月改正(10つながら)	16巻 P47	3巻P124

※1 SAPIXの「年代丸暗記テスト150問」に完全対応しています。

SAPIXの「歴史重要年代 ステップアップカード168枚」のうち、次の公民分野4枚は除外しています。

①1948年 世界人権宣言、②1972年 国連人間環境会議、③1992年 国連環境開発会議(地球サミット)、④2002年 環境開発サミット

※2 予習シリーズからも、過去の入試で出題されたものを収録しています。

※3 大正時代以降については、別巻『よくわかる近現代史』全3巻を併せて参照してください。

